

[依頼内容]

電子部品接続端子の付着物の IR スペクトル解析依頼。

[試料写真]

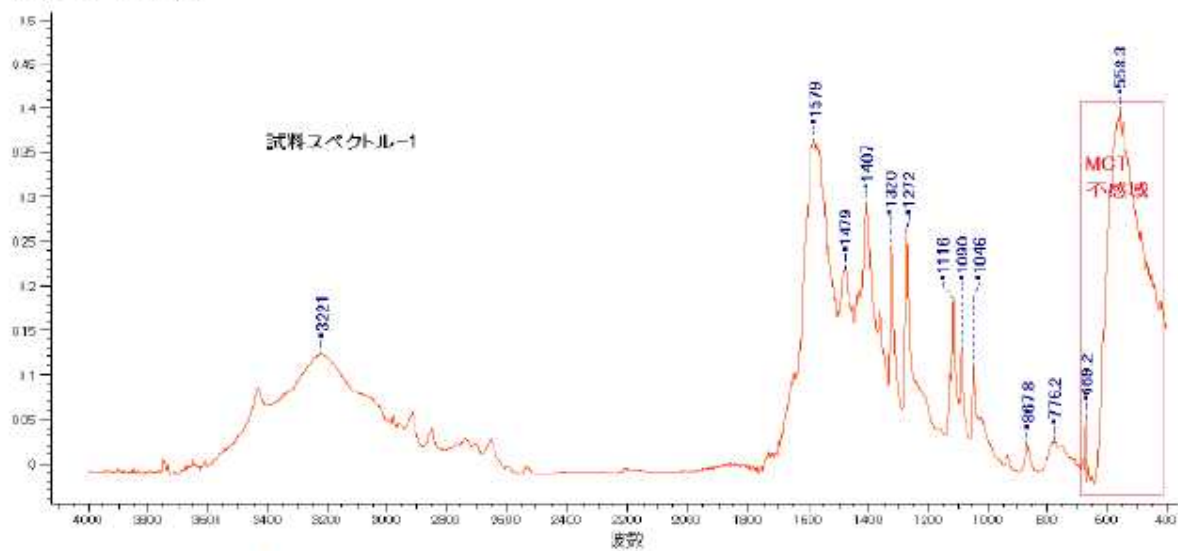


[送付 IR スペクトル 1]

スペクトル-1 IR スペクトル-1 jws 形式と DX 形式で添付される。

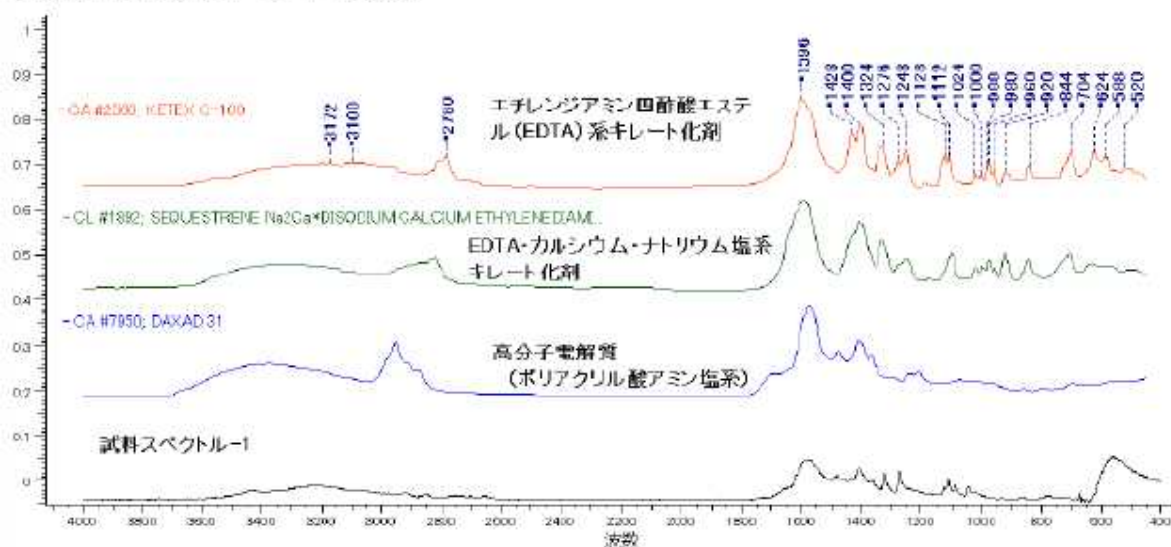
スペクトル-2 IR スペクトル-2 同上

[スペクトル-1]



(解釈) アルキル基の少ない低級脂肪酸のアミン塩類のパターン。

検索される類似スペクトル物質



(解釈) $1650, 1400\text{cm}^{-1}$ の低級酸のアミン塩 ($-\text{C}=\text{O}-\text{O}-\text{NH}-$) は水溶性アクリル酸ポリマー塩類とも共通するが、 1300 以下のシャープなピーク群はキレート化合物の方が妥当である。24万件のサトラースペクトルには同一パターンは存在せず、試料-1の環境状況でEDTA系錆び取りクリーニング剤と接点金属(銅、亜鉛、金など)が反応した物質と推察される。

(結論) 同一物質の検索は無かった。EDTAキレート化錆び取り洗浄剤と接点金属の反応混合物と推察される。